

- ★本製品は、メインルーターとしてご使用いただくことでVPN接続を簡単に実現します。既にお使いの環境に導入する場合は、既存のメインルーターと入れ替えてお使いください。
- ★本製品は、アカウントカードに記載されているuser1～user5までの最大5台、同時にVPN接続をご利用いただけます。
- ★ご利用にあたり、必ずユーザー登録をしていただきます様、お願いいたします。

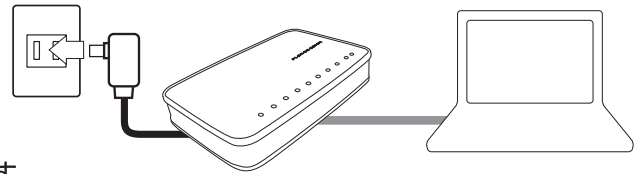
www.planex.co.jp/products/mhc-vm1

本製品の設定

1.「どこでも日本 VPN」の設定

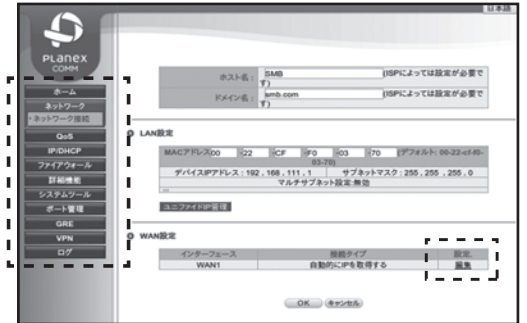
・「どこでも日本 VPN」の準備

本製品の「LAN」(黄色)ポートとパソコンをLANケーブルでつなぎ、付属のACアダプタを本製品とコンセントに接続します。



・「どこでも日本 VPN」の設定画面へアクセス

ブラウザのアドレスバーに「192.168.111.1」と打ち込んで、設定画面へアクセスします。認証画面が出ますので、ユーザー名「admin」パスワード「password」を入力します。

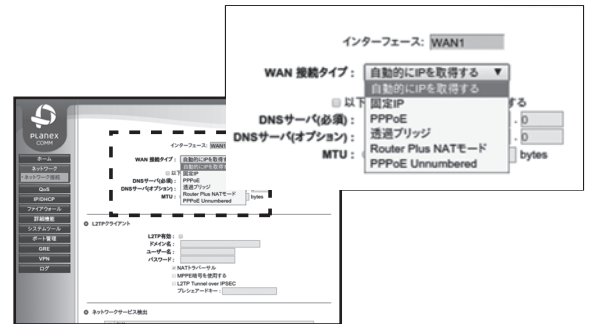


・ネットワーク接続の設定

左側のメニューより「ネットワーク設定」を選択します。「WAN設定」の「編集」をクリックします。

・WAN設定を行う

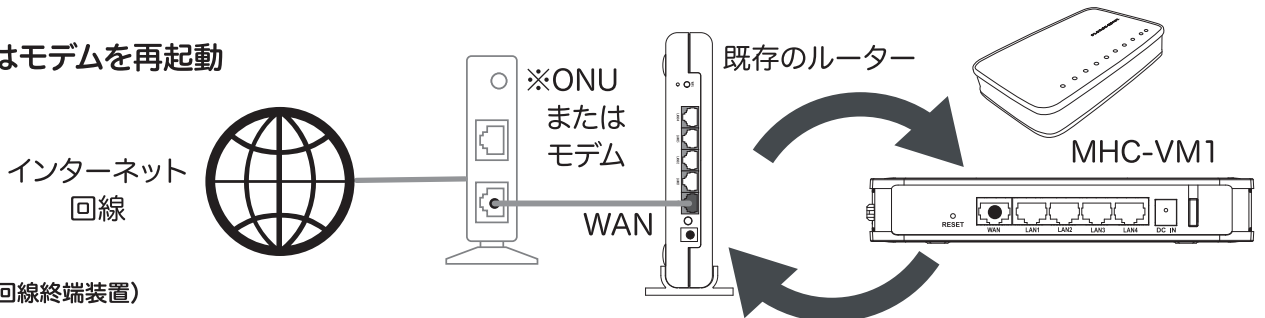
適切な「WAN接続タイプ」を選択します。PPPoE回線をご利用の方は、プロバイダから提供されるユーザー名、パスワードを入力してください。設定後、画面下の「OK」をクリックしてください。



2.「どこでも日本 VPN」の既存メインルーターとの入れ替え

- ・既存メインルーターを外し、設定した「どこでも日本 VPN」を接続
ONUまたはモデムと本製品の「WAN」(青色)ポートを接続します。
- ・既存メインルーターのLANに有線接続されていた機器を「どこでも日本 VPN」へ接続
既存メインルーターへ接続されていたPCやスイッチングハブを本製品の「LAN」(黄色)ポートへ接続します。

・ONUまたはモデムを再起動



※ ONU (光回線終端装置)

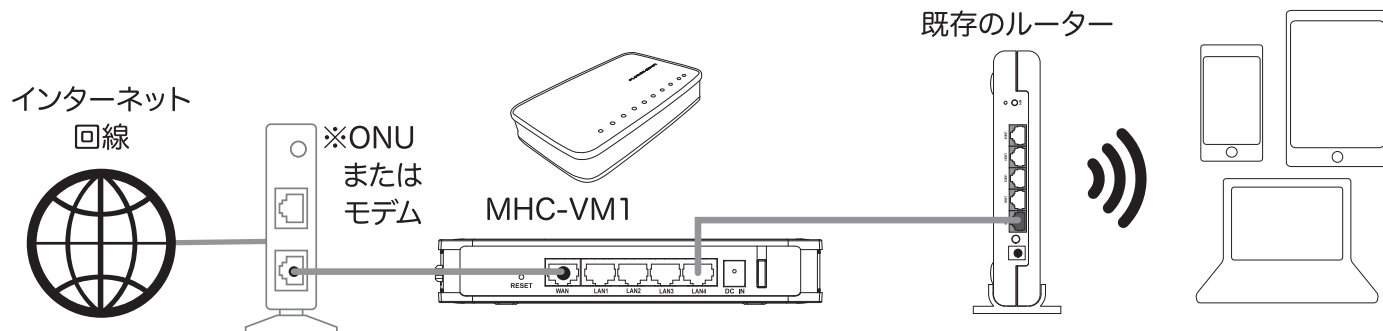
3. 既存メインルーターを無線APとして接続

(既存メインルーターが無線LAN機能を持っていた場合)

・既存メインルーターをAPモードへ切り替えた後、本製品の「LAN」(黄色)ポートと既存メインルーターのWANポートを接続します。

※既存メインルーターのAPモードへの切り替えは機種によって異なります。

詳しくは、お使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。



4. 動作確認

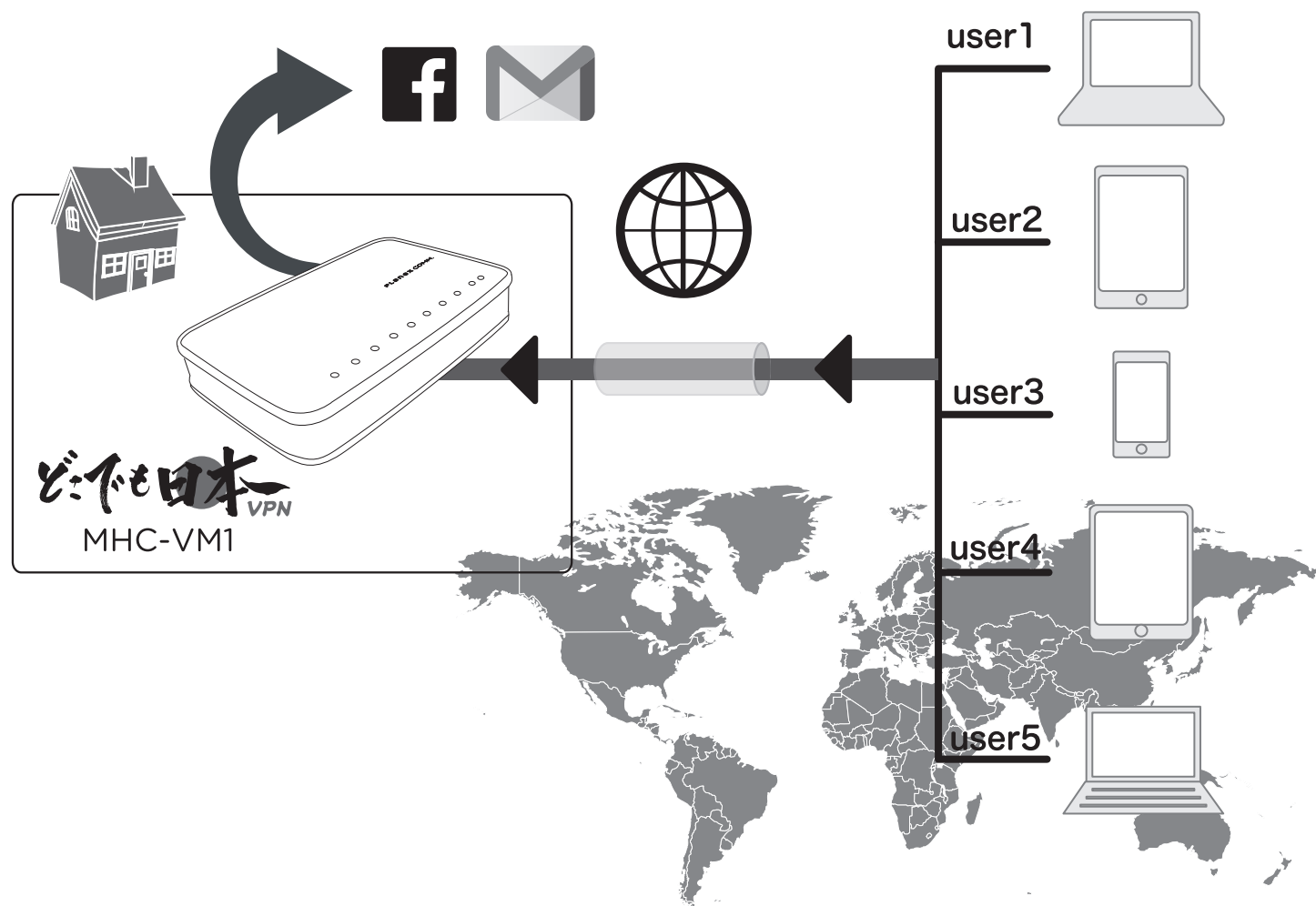
・今まで接続されていた機器が有線、無線それぞれでインターネットへ接続できることを確認。

※お使いの環境によってはモデムにルーター機能が備わっており、本製品と入れ替えることが出来ない場合もございます。

その場合、本製品のWAN側IPアドレスを固定し、モデムのルーター設定で、TCPのポート番号1723と任意のポート番号47を開放してください。

詳しくは、お使いの機種の取扱説明書をご覧ください。

海外や出先からご自宅のネットワークを経由して
安全にインターネットへ。



それぞれの端末の設定方法は、別紙をご参照ください。